



JA種子屋久 平成30年度協同組合大学閉講式



「2月26日」中種子町のホテルで、平成30年度協同組合大学閉講式を行い、受講生・役職員等約30名が出席しました。

協同組合大学は、自己改革の一貫として、幅広い視点を持った地域・農業を担う次世代リーダーの育成を目的にしており、今年で2期目。

鯨島組合長は、「5回の講義で少しでも得られるものがあればと思っています。協同組合をさらに理解していただき、JAがあつて良かったと思つていただきたためには、皆さんの力が必要で

す。」とあいさつしました。

その後、中央会企画調整課の小原直樹氏を講師に、「協同でつなぐ持続可能な農業とくらしの未来」対話で築くつながりと信頼」と題した講義を行いました。

また、修了証書授与式もあり、受講生に修了証書が手渡されました。



日本一早い走り新茶 一番茶の収穫スタート

「3月23日」西之表市古田で一番茶の収穫が始まりました。種子屋久は、露地栽培では日本一早い走り新茶の産地。

今季は天候にも恵まれ、例年なみのスタートとなりました。昨年の台風の影響等もあり収量は減るものの質は良いとのこと。

茶畑では、みずみずしい柔らかい新芽が機械で次々と摘み取られました。シーズン中は、3月下旬から8月上旬まで、4期に分けて収穫を行います。一番茶は、4月中旬まで収穫が続きます。



▲今回は、西之表市古田の射場貴大さんの茶畑を取材しました。

射場貴大さんは、お茶を391a作っています。父親が亡くなったのを契機に22歳で種子島に帰郷しました。家の茶畑を継いで約10年になります。

JA種子屋久 健康づくり懇話会

「3月14日」JA種子屋久本所で、健康づくり懇話会を開き、関係機関等約30名が出席しました。

厚生連から人間ドック・巡回検診の実施状況や実施計画について説明があり、JA・各市町で意見交換が行われました。

また、鹿児島厚生連病院窪田修名院長による「健康やかに長生きするためには」と題した健康講話も行われました。



【平成31年度巡回検診日程】

南種子町 5月29日(水)～6月2日(日)
中種子町 6月3日(月)～6月12日(水)
西之表市 6月15日(土)～6月19日(水)

※人間ドックは、年中受け付けています。

